



エネンちゃん

令和元年5月号

2019.5.10 発行



エネにゃん

今月の豆知識～「温水洗浄便座」のフタ、閉めていますか?～

フタを閉じるだけで約13%の節電!断熱材入りのフタだと約30%節電できるものも!

天然ガスを利用したエネルギー設備投資を支援します

天然ガス特集

近年、日本では、地震や集中豪雨等の大規模災害の発生頻度が増加しており、エネルギーの安定供給に及ぼす甚大な影響が懸念されています。こうした大規模災害に備えるには、耐震性の高い中圧ガス導管等からガス供給を受ける施設に、災害時にも対応可能な天然ガス利用設備を普及させることが重要です。そこで、本号では、天然ガス利用設備の導入を支援する補助事業を2つご紹介します。

1. 天然ガスの環境調和等に資する利用促進事業費補助金

【補助金の概要】(平成31年度予算)

- 本補助金は、中圧ガス導管等からガス供給を受けている「①災害時にも対応可能な天然ガス利用設備」や「②天然ガスステーションの設備」の導入等を支援するものです。
 - 具体的には、要件に適合する上記①(常用)の「新設、更新又は改造」の経費の一部(※)、上記②の「更新・増強」の経費の一部について補助します。
- ※ガスコージェネレーションシステムは平成30年度に交付を受けた事業の継続申請の場合のみ

【対象事業者】

- ①家庭用需要を除く全業種(リース・エネルギーサービス等も対象)
- ②天然ガスステーション設備を有する事業者(運輸業等で自家用使用のものも対象)

【補助率(補助金上限額)】予算:約8億円

- ①1/3以内(1.7億円)
- ②1/2以内(0.8億円)

【公募期間】

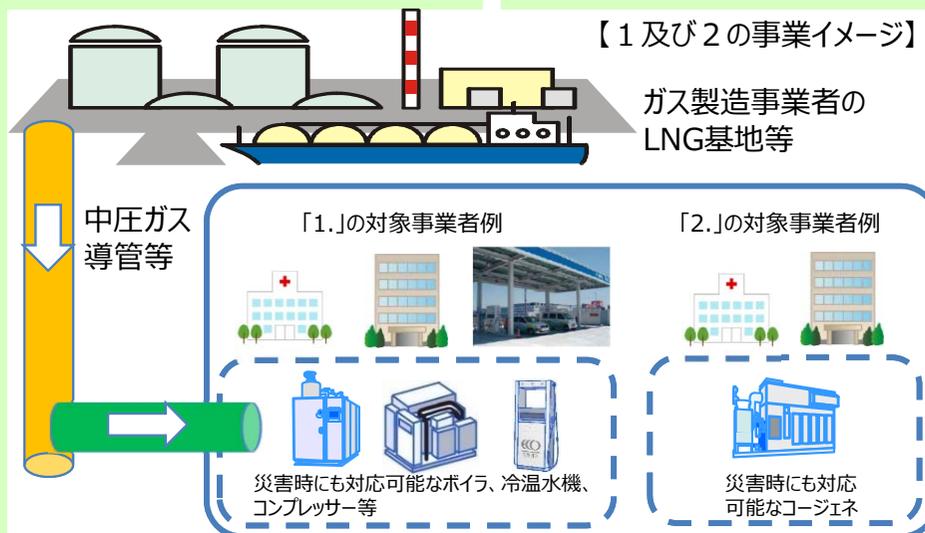
2019年4月18日～5月31日(消印有効)
※7月上旬交付決定(予定)

2. 社会経済活動の維持に資する天然ガス利用設備導入支援事業費補助金

【補助金の概要】(平成31年度予算)

- 本補助金は、中圧ガス導管等からガス供給を受けている「停電対応型ガスコージェネレーションシステム(※)」の導入を支援するものです。
- ※災害時の電力供給停止時にも対応可能な停電対応型の天然ガスコージェネレーションシステム
- 具体的には、要件に適合する上記システム(常用)の「新設、更新」の経費の一部について補助します。

【1及び2の事業イメージ】



【対象事業者】

家庭用需要を除く全業種
(リース・エネルギーサービス等も対象)

【補助率(補助金上限額)】予算:約40億円

- (1)中小企業者(みなし大企業を除く): 2/3以内(3.4億円)
- (2)上記(1)以外のもの: 1/2以内(2.55億円)

【公募期間】

2019年5月7日～6月14日(消印有効)
※7月中旬交付決定(予定)

【上記1.及び2.の補助金の公募要領等の詳細は、以下のURLをご覧ください。】

(一社)都市ガス振興センター: <http://www.gasproc.or.jp/current/subsidylist/>



<ガス事業室>

「災害時における円滑な燃料供給体制実現に向けた検討会」報告書の概要及び当局における今後の取組について

北海道経済産業局では、平成30年9月に発生した北海道胆振東部地震及びそれに伴う道内全域ブラックアウトによる燃料供給ニーズの高まりを受け、「災害時における円滑な燃料供給体制実現に向けた検討会」を設置しました（参加11機関）。

当局において本検討会の報告書をまとめるとともに、北海道内における燃料供給体制の強靱化及び各機関が連携した燃料安定供給体制の確立に向けた今後の取組をまとめました。

【検討会報告書のまとめ（概略）】

- ・燃料サプライチェーンを構成する一部の機能停止により、全体の機能が著しく低下。
- ・サプライチェーン全体の災害への強靱化と各事業者の主体的かつ継続的な努力が必要であり、実効性を高めるための包括的な協力体制の確立が重要。

【当局における今後の取組】

国	自治体	燃料サプライチェーン事業者 (業界団体含む)	社会的 重要インフラ 事業者	企業等	消費者
「災害時における円滑な燃料供給体制実現に向けた検討会」における諸課題の改善に向けた関係機関等との情報共有、協力・連携					
様々な災害を想定した自衛隊や関係機関との燃料供給合同支援訓練の実施					
燃料サプライチェーン事業者や社会的重要なインフラ事業者等の自衛的な燃料備蓄・事業継続を推進するための施策活用による支援					
地域単位での燃料供給体制の整備促進					
暖房用燃料である灯油の流通に係る消費者への情報提供のため、石油元売各社、自治体等と連携した意見交換会実施					
灯油、ガソリンに関する需給・価格動向等の把握、迅速な情報提供の実施					

※検討会や報告書等の詳細については、以下のURLをご参照ください
<https://www.hkd.meti.go.jp/hokno/20190423/index.htm>



【本資料に係る問い合わせ先】

資源エネルギー環境部 資源・燃料課（担当：小林、山崎）
 TEL:011-709-2311(内線2640~2642)

<資源・燃料課>

2019年度「省エネ大賞」募集中！

一般財団法人省エネルギーセンターでは、優れた省エネ活動事例や技術開発等による先進型省エネ製品等を表彰し、省エネルギー意識の浸透、省エネルギー製品の普及促進等に寄与することを目的として「省エネ大賞」を募集しています。

- ◆応募区分：省エネ事例部門、製品・ビジネスモデル部門
- ◆応募締切：2019年6月20日（木）必着

【問い合わせ先】

一般財団法人 省エネルギーセンター 省エネ大賞事務局
 TEL：03-5439-9773

詳細は、以下のURLをご覧ください。

<https://www.eccj.or.jp/bigaward/start19/index.html>



<道内受賞企業のご紹介（平成29年度）>

- ◆部門：製品・ビジネスモデル部門
- ◆表彰種別：中小企業庁長官賞
- ◆受賞者名：(株)テスク（札幌市）、(株)テスク資材販売（札幌市）
- ◆テーマ名：プラスチックを用いた高効率柵状熱交換器「排湯君（ハイトウくん）」
- ◆概要：温泉や源泉から排出された温水から未利用の熱を回収するための樹脂製熱交換器。これまで多用されていた金属製プレート式熱交換器が持つ腐食、目詰まりといった課題を解決する独自の樹脂製で柵(さく)状の熱交換器を開発。



プラスチック樹脂製熱交換器

<エネルギー対策課>

編集後記

長いようで短いような10連休も終わり、皆さまいかがお過ごしでしょうか。令和の幕開けは、まるで新年が明けるとようなフィーバー振りでしたね！今回の10連休による経済効果は2兆円超との試算も出ており、改元効果の大きさがうかがえます。

さてさて次の連休は…おっと7月までお預けです…(涙)

【問合せ先】経済産業省 北海道経済産業局 資源エネルギー環境部 総合エネルギー広報室
 TEL：011-709-2311 内線：2634
 E-mail：hokkaido-sogoenergy-koho@meti.go.jp